



1. 今後の水管理（中干しまで）

仙台管区气象台の一月予報（5/28～6/27）によると気温は概ね平年並みで推移すると予想されていますが、期間の後半は平年より気温が高くなる予想です。気象予報に注意してこまめな水管理を実施しましょう。

暖かい日	水深 3cm程度
寒い日	水深 5cm程度

2. イネドロオウムシ・イネミズゾウムシ対策

近年、イネドロオウムシによる葉の食害が多く見られます。発生が見られたら早めに対策を講じましょう。

使用薬剤	対象害虫	使用時期	使用量	備考
新商品 なげこみトレボン	イネドロオウムシ イネミズゾウムシ	発生初期 但し5葉期以降	200～ 300ml/10a	容器のまま投げ込むだけなので施用が簡単 雨の日でも処理可能。

3. 雑草対策（中期・後期除草剤）

除草剤は雑草が見え始めたら早めに施用しましょう。青天の霹靂、西目屋地域のクリーンライスでは使用できる除草剤が決められています。使用前に確認しましょう。

	薬剤名	対象雑草	使用時期
中期剤	セカンドショットS ジャンボMX	ヒエ 広葉雑草	移植後 14日～ノビエ 3.5葉期まで。湛水状態で施用。但し収穫 45日前まで。
	レプラス1キロ粒剤		移植後 14日～ノビエ 4葉期まで。湛水状態で施用。但し収穫 60日前まで。
	マメットSM粒剤		移植後 10日（稲5葉期以降）～ノビエ 3.5葉まで。但し収穫 60日前まで。湛水状態で施用
後期剤	バサグラン粒剤	広葉雑草	田植後 15～55日、但し収穫 60日前まで。落水状態で散布。又はごく浅く湛水して散布。
	バサグラン液剤		田植後 15～55日、但し収穫 50日前まで。落水状態で散布。又はごく浅く湛水して散布。 10aあたり 70～100ℓの水に薬剤 500～700ml希釈し使用。
	トドメMF1キロ粒剤	ヒエ	移植後 14日～ノビエ 5葉期 但し、収穫 50日前まで
	トドメMF乳剤	ヒエ	移植後 14日～ノビエ 7葉期 但し、収穫 50日前まで 10aあたり 25～100ℓの水に薬剤 200ccを希釈して使用。
	クリンチャー バスME液剤	ヒエ 広葉雑草	田植後 15日～ノビエ 5.0葉期まで。但し収穫 50日前まで。 落水散布またはごく浅く湛水して散布。 10aあたり 70～100ℓの水に薬剤 1,000mlを希釈し使用。

4. 中干しの目安

つがるロマン、まっしぐらは有効茎数20本/株。青天の霹靂は有効茎数18本/株を確保したら、田面に軽く亀裂が入る程度に行いましょう。ただし、生育が遅れている場合や、低温時は中干しを中止しましょう。

例年6月末頃に中干し時期を迎えます。生育の状況やこれからの営農だより等の情報を確認し適期に実施しましょう。

※幼穂形成期（平年7月13日頃）前には必ず終了し、幼穂の保温に努めましょう。

航空防除の申込について

今年も航空防除の時期が近づいてきました。申込書を支店窓口に提出されていない方は早めの提出をお願いします。申込書の提出がないと散布できない場合があります。ご注意ください。